①	②	③	④	⑤
犬	足にけがをおって いたから	わたしがごはん	今からなみだがあふれてきます	エ

［かいせつ］

（1）・（5）「シロは、ほんとうに頭のいい犬なのです」と文章にあることから、シロは犬で、しかも頭がよいりこうな犬だとわかります。

（2）どうして動けなくなったのかは、―②線部の直前に、シロは「足にけがをおっている」と書かれているので、ここを答えにする。

（3）どうしてシロが、毎日朝ごはんの時間に新聞をわたしのところに運んでくるのかは直後に書いてあるので、そこを問いに合うように答えます。

（4）文章のさい後に、シロがいなくなることを考えるとどうなるか書かれているので、そこを答えにします。

①		②		③		④
赤ちゃん	十六時間から十八時間	人	ま	か	い	ウ
ふつうの大人	七〜八時間くらい	に	で	ら	ろ	
		よ	あ	だ	な	
		っ	る	や	面	
		て		心	か	
		さ		の	ら	
		ま		い	のちりょう	
		ざ		ろ		

［かいせつ］

（1）さいしょのだん落に、赤ちゃんから大人までの、それぞれのすいみん時間が書かれています。

（2）―②線部の直後に書かれています。「五時間ぐらいで足りる人もいれば、八時間でも足りない人がいる」という部分をヒントにします。

（3）文章の中で、ちりょうについて書かれている部分をさがして□に合うように答えます。

（4）ア〜エは、すべて文章の中に書かれていることです。しかし、ア・イ・エは事実であって、ひっ者の意見ではありません。したがって、ウが答えになります。

①			②	③		④
わ	れ	回	動	い	る	シロは、ほんとうに頭のいい犬なのです。
た	る	っ	け	つ	時	
し	ぐ	て	な	も	間	
が	ら	い	く	わ	を	
引	い	ま	な	た	お	
っ	に	す		し	ぼ	
ぱ	走			が	え	
ら	り			帰	て	

［かいせつ］

（1）「毎日のさん歩では」をてがかりに、シロがさん歩している様子をさがし、答えます。「そんなシロの様子」というところから、直前の部分をさがしても答えられます。

（2）今は元気なシロなのですから、それと反対（はんたい）のことが書かれている部分をさがし、はじめの五字をぬき出します。

（3）シロが、わたしをむかえにあらわれるのは、わたしの帰る時間がわかるからと直前に書いてあるので、ここを□に合うようにぬき出します。

（4）「シロは、～犬なのです。」の部分を文章の中からさがし、答えにします。一文とは、はじめから句点（くてん）（。）がつくところまでです。

①	②					③
十オ	夜	な	昼	ね	る	エ
	ぐ	い	間	む	十七字	
	っ	十字	な	く		
	す		の	な		
	り		に	っ		
	ね		と	た		
	む		て	り		
	れ		も	す		

［かいせつ］

（1）「十オになると十時間以下で足りる」と文章の中に書かれているので、十オが答えになります。

（2）―②線部の直前「こういった」という言葉（ことば）に注目（ちゅうもく）します。「こう」の指す内ようが、病気の様子（ようす）になるので、「こういった」の前の部分を答えにします。

（3）アは「このぽかぽか陽気のせいでしょうか」と文章の中にあるので、×

イは「生まれたばかりの赤ちゃんは、一日に十六時間から十八時間」と文章の中に書かれているので、×

ウは「人によってさまざまなのだ」と文章の中に書かれているので、×

エは「すいみんにかかわる病気は、からだや心のいろいろな面からちりょうしていかなければなりません」とあるので、これが答えになります。

①	②	③							④
今	火	今	う	な	な	る			イ
度	事	か	こ	く	く	から			
は	に	ら	と	な	な				
、	な	ひ		る	っ				
東	っ	な		こ	て				
	て	ん		と	出				
	し	し		が	ら				
	ま	よ		あ	れ				

[かいせつ]

(1)「わたしたちの地しんへのかん心が高まっています」この部分で、わたしたちの地しんに対する様子がわかります。

(2)「地しんで一番こわいのは、火事になってしまうことです」と文章の中に書かれているので、ここの部分から答えにします。

(3)ドアがしまったままにしておくと、どうなるかがドアを開ける理由(りゆう)になるので、そこの部分を□に合うようぬき出します。

(4)ア・ウ・エは、文章の一部分にしか書かれていません。したがって、この文章のことをまとめて書いてあるイが答えになります。

①			②			③	④
東	き	の	ド	っ	る	も	エ
京	な	で	ア	て	こ	し	
な	地	は	が	出	と	一	
ど	し	な	開	ら	が	人	
関	ん	い	か	れ	あ	が	
東	が	か	な	な	る		
に	く		く	く			
大	る		な	な			

［かいせつ］

（1）「わたしたちは、けいかいを強めています」の直前に、どんなことをけいかいしているか書かれています。

（2）「ドアがしまったままにしておくと」の直後に、どうなってしまうかが書かれています。

（3）「いっせいに階だんへ行くとたいへんなことになります」の直後に、どうなるかが書かれています。一文とは、はじめから句点（。）がつくところまでです。

（4）ア・イ・ウは、文章の一部分の内ようしか書かれていません。したがって、この文章のことをまとめて書いてあるエが答えになります。